

おかげさまで7年目！苗木の出荷本数 **10万本** 突破！

宮脇昭先生（横浜国立大学名誉教授）はじめ多くの方のご支援を得て、進和学園の福祉工場「しんわルネッサンス」の周囲に植えた52種類、約4,900本の苗木は、7年を経て驚異的な勢いで成長を遂げています。

シイ、タブ、カシ類の「その土地本来の木による本物の森」、すなわち自然の森は、外来種や園芸種と比べ、管理コストは最小限で済み、火災や台風、地震、津波などの災害にも強いことから、私達の命を守ってくれる森といえます。

東日本大震災における大津波の猛威に、白砂青松として大切にしてきた松林は、余りにも無力でした。陸前高田の「奇跡の一本松」は、私達に何を語り掛けているのでしょうか？

「自然の森は色々な種類が混ざり合っている。仲の良いものだけを集めても駄目。人間社会も同じ。混ぜる、混ぜる、混ぜる！」「本物は厳しさに耐えて長持ちするもの」(注)

多様性（ダイバーシティ）という言葉が流行る今日、私達は自然の掟を尊重し、人間の生きる道を謙虚に辿るべきと考えます。

「生きていることは天文学的な奇跡」(注)、今、貴方と私が出逢い、時間を共にしていることも正に奇跡の中の奇跡。ならば、この出逢いを大切にしたいものです。私達の「いのちの森づくり」プロジェクトも、お陰様で沢山の素晴らしい出逢いに恵まれ、7年目を迎えました。

ドングリを拾い木の実を集めて幼苗を育て、苗木の出荷を始めてからは4年目、出荷本数は10万本を超えました。

植樹活動を通じて、障害をお持ちの方々の自立・就労支援を目的として、「福祉・環境・教育・労働」の連携も徐々に進み、手応えを感じる今日この頃です。これからも、皆で力を合わせて「森づくり」を通じた「人づくり」に励んで参ります。皆様の温かいご支援ご指導をお願い申し上げます。

(注)「・・・」は、宮脇昭先生のお言葉より引用。



植樹後7年目の「しんわルネッサンス」の森「まじえる会」の皆様と（2012. 7. 28）

	苗木の出荷本数
2009	11,986本
2010	24,243本
2011	28,064本
2012	39,650本
累計	103,943本 内、「友の会」基金活用分 ⇒ 24,389本



宮脇昭先生とタブノキ
「しんわルネッサンス」の森にて
(2012. 5. 17)



なおび幼稚園（東京都小平市）50周年記念植樹祭



進和学園の苗木1,000本を植樹！（2013. 3. 7）

友の会 TOPICS

東北復興の森づくりプロジェクト

いのちを守る森の防潮堤・瓦礫を活かす森の長城

宮脇昭先生のご提言により、東日本大震災で甚大な被害を受けた東北沿岸の森林再生プロジェクトが動き始めました。

震災瓦礫を地球資源として活用し、穴を掘って埋め土と混ぜてマウンドを築き、災害に強い「その土地本来の木による森の防潮堤」を構築します。亡くなられた方々の鎮魂と震災の記憶を後世に繋ぐ意義深い森づくりです。

進和学園では、震災のあった 2011 年から東北産のドングリを譲り受け栽培を開始。2012 年 11 月には、東北の地でのドングリ収集ツアーに、研進のスタッフ 2 名が参加しました。



公益財団法人「瓦礫を活かす森の長城プロジェクト」
の細川護熙理事長（元総理）と共に
～東北どんぐりツアー（2012.11.9～11）～

朝日新聞社「地球教室」／苗木の里親&東北植樹リレー

朝日新聞社の環境教育「地球教室」に応募した全国の小中学生への参加賞として、進和学園の苗木(1年生苗約10cm)がプレゼントされています。



天田翔さんが、里親として自宅で育ててくれたタブノキの苗



東日本大震災の津波に襲われた東北沿岸に森を形成し、将来に備える森の防潮堤を作る——そんなプロジェクトに、市内福祉施設の進和学園が参画している。東北で拾ったドングリを取り寄せ、その土地本来の苗木を沿岸に植樹できるように育てている。

タウン
レポート

東北産ドンダリで苗木栽培

進和学園 森の防潮堤づくりに参画

森の朝堤つりは、東北北
岸部で災荒に罹りて盛土
高台を築き、そこに地味な
木を植へ、津波の力を減
したり、引き潮で海流され
るや財宝を止めらするた
林を形成しよといひ構想だ。
構想主主体は、この守り
の森の朝堤推進東北協議
会や「巨摩復活か」なる
長城(トビ)グループ」に
と、土に互換させること
で、土壌に空層が生まれ
て地中より樹ぎやよい、東
日本震度で、土地本来の
木々に耐えたりとか、東北
来からツシヤやタブ、カ
どをまといひいる。

一方、知的障害者の就労機
会を叩いている進歩學園
O O B から、学園周辺のト

ダリを含め、集めた植樹のポット苗を栽培する植樹事業をスタート。緑化にのり組む政労企業を相手に、現在まで約8万8千本の苗を蒔いている。

「同園では、自動車用品の組み立てや製本など、障害者の社会的、経済的な自立を促す就労支援を多角的に展開しているが、本年4月0円で出するポット苗業を主道に乗り、利用者の賃を得る主力事業に育ちつつあるという。

**生きがいと
工賃アップ 両輪に**

そうした先駆的な取り組みをしてきた進和園は、2011年秋、防衛省と国は、同年から、東北で拾ったドングリの受け入れ先の一つとして1万2千個を委託され、現在3千本の苗を殖やせられている。翌年も2万6千個のドングリを受け入れた。

植樹できる30cm程度の苗木を3年を要し、被災地の初出資ははるかに春を待たなければならない。育苗するに当たっては、東北産のシイやタブ、カンバを15種、8の学名利用者が市や県の大島にある二ノ川ハウズで作業する。同団体の担当職員は、ドングリの収穫度に発芽は左右される。大量生産するのは、強い木を育てるのと、そのバランスを考えると、いづれにしても、作業の難さを語る。

その二ノ川ハウズに27日、防潮堤が県内から訪れる苗木栽培法とポット入植へ植え替え作業を学んだ。同団体のほうは手配も受けながら、ここで、多角的に防潮堤づくりを支援していく。

同団体の産業事業を担う窓口会社、同団体の出資親会社社長は「被災地のため、世界に誇れる森を作るのは、利用者の生活になるし、にもなるし、工賃にまでつながる」と、意欲的に語っていた。

朝日新聞環境教育プロジェクト

はじめよう、未来へのアクション

はじめよう、未来へのアクション

地球教室

30cm以上に育ったら
進和学園に送ってね！

苗木の里親制度 &
東北植樹リレーやっています



テレビ神奈川（TVK）「どんぐりドリーム大作戦」

テレビ神奈川（TVK）では、開局 40 周年記念事業として「どんぐりドリーム大作戦」を推進されています。同局のご厚意により、私達も参画させて頂き、進和学園の「いのちの森づくり」が、プロジェクトの一環としてテレビ番組で紹介されるという素晴らしい機会に恵まれました。

テレビでの放映は、大変光栄なことであり、メンバー一同にとっても大きな励みとなっています。



テレビ神奈川（TVK）明石記者の取材を受けるメンバー
(2012. 5. 23)



テレビ神奈川（TVK）にて進和学園の活動を放映！	
2012年5月25日	：「ニュース930」特集
2012年6月 2日	：「秋じゃないけど収穫祭」ライブ放送
2012年8月16日	：「ありがとッ」
2012年9月 8～9日	：「あすの地球と子どもたち／Pray for Happiness」



6月2日 TVK 主催「秋じゃないけど収穫祭」では、横浜の日本大通り地区にて、環境イベントが開かれ、私達は、展示と「ポット苗づくり」体験ブースを設営！インタビューを受け、ライブ放送されました。

9月8日の生放送特別番組では、スタジオに進和学園の苗木 500 本が美しく飾られ、宮脇昭先生がゲスト出演されました。

私達は、宮脇先生にご挨拶方々、スタジオでの生放送を見学しました！

苗木の栽培委託スキーム ～ 福祉施設間の連携 ～

私達から他の福祉施設に、苗木の栽培作業を業務委託し委託料を作業メンバーの工賃に還元する「苗木の栽培委託スキーム」を導入。2012 年度、次の 3 つの福祉施設の皆さんによるポット苗の栽培事業がスタートしました。私達が、知識やノウハウを提供し、栽培上の技術指導をさせていただきます。

①社会福祉法人湘南の風・えいむ（就労継続支援 B 型：逗子市）

2012 年 4 月より、施設の屋上スペースを活用して、タブノキ、シラカシ、アラカシ、スダジイ等の苗木を栽培頂いています。（写真右）



②社会福祉法人県央福祉会・パステルファームリーキングセンター

（生活介護：相模原市）

2012 年 10 月より、園芸ハウスにおいて、シラカシとアカガシの苗木を中心に栽培頂いています。（写真左上）

③NPO 法人パソボラサークル（就労継続支援 B 型：小田原市）

2013 年 2 月より、同施設の農業ステーションにおけるポット苗露地栽培が開始されました。（写真左下）



「いのちの森づくり」が
日本の福祉を変える！
みんなでがんばろう！



ポット苗ご購入者様に感謝！

エスベックミック（株）様

植樹累計：13,076 本

水と緑の環境エンジニアリングを標榜され、宮脇方式（密植・混植方式）をはじめとする「森づくり」にも豊富なノウハウと実績を有する同社（愛知県丹羽郡）は、進和学園の「いのちの森づくり」プロジェクトを応援下さっています。

進和学園では、2007 年以來、同社のコンサルティングを受けて苗木の栽培を行い、販路確保についても親身なるご支援を頂いています。



宮城県八重垣神社植樹祭（2012.6.24）

～ 東北復興の森づくり ～

エスベックミック（株）様のコーディネートの下、進和学園の苗木を多数植樹しました！

ワタミ（株）様・NPO 法人 Return to Forest Life 様

植樹累計：4,096 本

居酒屋「和民」で有名な同社は、「環境とともに・社会とともに・人とともに」をブランド・テーマとして、広く社会貢献活動を展開されています。NPO 法人を設立して「ワタミの森」（千葉県山武地区）を拠点に森林再生にも取り組み、社員の皆様が衰弱した杉林を間伐し、広葉樹の植樹を地道に実践、苗木は進和学園にご注文頂いており、私達にとって大きな励みになっています。

また、宅配弁当の新工場「手づくり厨房東松山センター」（埼玉県比企郡）では、2011 年の落成記念植樹祭に私達も参加させて頂き、1,400 本の苗木を植樹。それ以降も進和学園の苗木を定期的にご利用頂き、社員の皆様が協力して企業緑化に努めておられます。



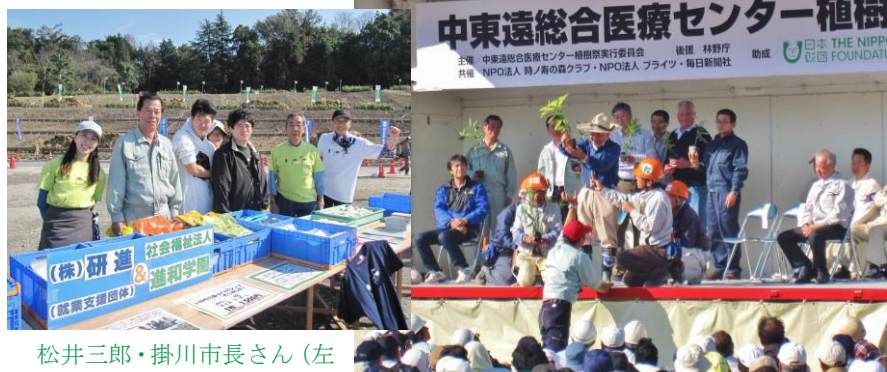
NPO 法人時ノ寿の森クラブ 様

植樹累計：9,776 本（「友の会」寄贈分を含む）

静岡県掛川市を拠点に「ふるさとの森を再生し、未来の子供達に引き継ぐこと」を目指して活動されている「時ノ寿の森クラブ」様にも、温かいご支援を賜っています。

2012 年 10 月 27 日、掛川市に建設された新病院・中東遠総合医療センターに大勢が集い、2 万本以上の苗木を植樹しました。

いのちを守る「希望の森づくり」は、新病院のスタートを祝い大盛況のイベントとなりました。私達にとりましても、進和学園の苗木が、過去最多の 6,000 本をご利用頂くという記念すべき植樹祭でした。



松井三郎・掛川市長さん（左から 2 人目）と
～研進・進和学園ブースにて～
（2012.10.27）

開会式で植樹を指導される宮脇昭先生

（株）高田造園設計事務所 様

植樹累計：1,812 本（「友の会」寄贈分を含む）

高田造園設計事務所様（千葉市）は、暮らしの環境を改善し、自然を五感で感じる住環境としての庭を提案され、「人の心に木を植える」ことを願い、子供達の情操を育む森づくりに注力されています。

2013 年 3 月 7 日、東京都小平市の「なおび幼稚園」の創立 50 周年記念植樹祭を、高田造園設計事務所様が担当され、有難いことに進和学園の苗木を 1,000 本ご利用頂きました。

私達も園児達と一緒に力を合わせて園庭に木を植え、楽しい思い出を胸に刻みました。

（P. 1 にも写真掲載）



進和学園の苗木を植える「なおび幼稚園」の園児たち
（2013.3.7）

豊島区・「グリーンとしま」再生プロジェクト 様

植樹累計：1,422 本（「友の会」寄贈分・補植を含む）

人口密度日本一の都市である東京都豊島区では、多くの人が集い賑わいのある町を緑一杯にする取り組みとして「グリーンとしま」再生プロジェクトを推進されています。

一人当たりの公園面積が 23 区最下位、緑被率も下から数えた方が早い豊島区において、広大な緑地を創ることは困難でも、限られたスペースを有効活用し、地域の皆様と共に町のいたるところに緑を増やして行く緑のムーブメントを起こそうと、2009 年よりプロジェクトが始まりました。進和学園と研進もメンバーに加入し、緑化推進の仲間に入れて頂いています。



池袋本町電車の見える公園（仮称）の「いのちの森」植樹祭において、進和学園の苗木を植える子供たち
(2013.3.20)

神奈川県平塚土木事務所 様

植樹累計：3,933 本（「友の会」寄贈分・補植を含む）

同事務所のご協力を得て、2009 年より平塚市内 5 ケ所の植樹を実施。

2013 年 3 月 9 日、昨年に続いて国道 134 号線袖ヶ浜沿いの防砂林・防潮林の植樹において苗木 400 本を優先発注頂きました。

近隣住民の皆様や事務所スタッフの方々とご一緒に力を合わせ、「友の会」寄贈分の苗木を含めて合計 600 本の広葉樹の苗木を植樹しました。

植樹場所の除草や補植、清掃等のメンテナンス業務も、進和学園メンバーの貴重な就労機会となっており、毎回、同事務所の皆様の深いご理解ご支援の下、働き甲斐を感じながら作業に励んでいます。



国道 134 号線袖ヶ浜植樹に駆け付けて下さった 河野太郎衆議院議員（左）、赤井かずのり県議会議員（右から 2 人目）と平塚土木事務所長の志村知昭様（右）
(2013.3.9)

①神奈川県防災備蓄基地（北豊田）	：2009 年 11 月	ネズミモチ 492 本
②国道 1 3 4 号線高浜台沿道・南側	：2009 年 12 月	高中低木 1,812 本
③国道 1 3 4 号線千石河岸側道・北側	：2010 年 12 月	高中低木 500 本
④国道 1 3 4 号線高浜台沿道・北側	：2012 年 3 月	高中低木 400 本
⑤国道 1 3 4 号線袖ヶ浦沿道・南側	：2013 年 3 月	高中低木 600 本

多くの皆様に進和学園の苗木をご利用頂いています！

2012 年度に 100 本以上のポット苗をご購入頂いた企業・団体・個人様は、次の通りです。

皆様のご協力に厚くお礼申し上げます。（2012 年 4 月～2013 年 3 月末）

	ご購入者様（敬称略）	ご購入本数	
5,000 本以上	朝日新聞社（「地球教室」参加賞）	8,495	累計 21,874（1 年生苗）
3,000 本以上	エスベックミック（株）（「グリーンとしま」再生 P を含む）	4,228	累計 13,076
	田旗造園建設（株）／NPO 法人時ノ寿の森クラブ	4,038	累計 4,738
1,000 本以上	（株）高田造園設計事務所	1,512	
	豊島区（「グリーンとしま」再生プロジェクト）	1,022	
500 本以上	（株）武蔵野種苗園／本田技研工業（株）	693	累計 988
	安達造園（株）（成蹊学園・箱根寮）	627	
300 本以上	NPO 法人 Return to Forest Life（ワタミ（株））	478	累計 2,128
	ワタミ手づくりマーチャンドライジング（株）	490	累計 1,968
	神奈川県平塚土木事務所	400	累計 800
	水口章史（ご自宅の敷地緑化）	317	
200 本以上	岩崎建材（株）	224	累計 4,224
	千年の杜をつくる会／出雲大社相模分祀（秦野市）	210	
	市民による森林づくり実行委員会（秦野市）	200	
100 本以上	NPO 法人 GoodDay	173	累計 1,985
	逗子市（久木小学校）	150	累計 510
	西松建設（株）愛川技術研究所	146	

植樹活動への参加

湘南国際村めぐりの森

植樹累計：15,621 本

神奈川県横須賀市にある湘南国際村めぐりの森（約112ha）では、官民一体の「協働参加型めぐりの森づくり推進会議」が結成され、宮脇昭先生ご指導による「その土地本来の木による本物の森づくり」が有力な手法として導入され、毎年、春と秋に植樹祭が実施されています。

推進会議及び協賛各社はじめ関係者のご理解を得て、進和学園の苗木を多数ご利用頂いています。植樹後3年程度は、除草等の育樹作業が必要ですが、進和学園の他、社会福祉法人湘南の凧、(株)ラビー（障害者雇用事業所）の皆様と連携して対応、「いのちの森づくり基金」を活用して、メンバーの工賃に還元させて頂く貴重な機会となっています。

また、冬季には、「自然ふれあい楽校」の皆様のご指導の下、ススキ草地の保全活動（写真左）にも参加し充実した作業を体験しています。



第6回湘南国際村めぐりの森植樹祭／宮脇昭先生を囲んで
(2012.11.10)



快晴の秋空の下、約300名が集い、広葉樹2,000本の苗木を植えました！
(2012.11.10)



湘南国際村での
草地の保全活動
(2013.2.21)

千年の杜をつくる会／秦野市植樹活動

2012年7月29日、秦野市の国立神奈川病院において苗木1,000本の植樹祭が開催されました。

主催者の「千年の杜をつくる会」並びに世話人の出雲大社相模分祀様のご厚意により、進和学園栽培の苗木500本をご利用頂きました。



国立神奈川病院植樹祭（秦野市）
進和学園ブース／まじえる会の
谷さん（中央）と（2012.7.29）



第5回秦野市植樹祭が、2012年5月27日、渋沢峠付近の里山で開催され、400本の広葉樹が植樹されました。その内、200本は進和学園にご発注頂いた苗木です。

古谷義幸市長はじめ秦野市職員の皆様へ感謝の気持ちをお伝えし、地域の方々と一緒に植樹作業に励みました。

第5回秦野市植樹祭 古谷義幸市長さん（中央）と共に（2012.5.27）

植樹を終えて・・・「美味しい豚汁いただきます！」
(2012.5.27)



神奈川県「成長の森事業」

植樹累計：720 本



赤ちゃんと、ともにくお森づくり



（財）かながわトラストみどり財団様主催の「成長の森」は、赤ちゃんの誕生を機に寄附金を募り植樹を行う神奈川県の事業です。2009年度より、毎年、進和学園の苗木（コナラ）をご利用頂き、累計720本となります。

2009年度：180本
2010年度：310本
2011年度：90本
2012年度：140本

合計720本

小田原荻窪森林再生プロジェクト

植樹累計：3,580本

進和学園「いのちの森づくり友の会」では、2010年と2011年の2回、神奈川県、地主の辻村百樹様はじめ関係の皆様のご協力を得て、小田原市荻窪において進和学園で栽培した3,580本の広葉樹を植樹しました。

本プロジェクトは、NPO法人GoodDay及び「まじえる会」の皆様と連携して、「かながわ森林再生50年構想」の一環として、(社)国土緑化推進機構「緑の募金交付金」による事業として実施したものです。

その後、社会福祉法人小田原支援センターの皆様のご支援を得て、定期的に育樹(除草)作業を行い苗木はしっかりと活着し、固い地盤ですが、徐々に大きく成長しています。植樹を終えていない土地が残されていますので、3回目の植樹を計画したいと思います。

どうぞお楽しみに！

植樹後2～3年目を迎える小田原荻窪の植樹地(2012.12.13撮影)
立派な森になる日が楽しみ！植樹記念の看板も立てられています。



世田谷いのちの森づくり植樹祭



二子玉川公園で行われた
「世田谷いのちの森づくり植樹祭」
(2012.9.9)

区制80周年を記念する植樹祭が、2012年9月9日、二子玉川公園(東京・世田谷区上野毛)において開催されました。宮脇昭先生ご指導の下、約750名が集い1,300本の苗木が植樹されました。進和学園「いのちの森づくり基金」より寄贈させて頂いた苗木290本も含まれています。私達も参加し、皆様とご一緒に作業に励みました。

世田谷区、毎日新聞、並びに共催された「世田谷に植え隊」はじめ関係の皆様には、進和学園の苗木の活用について親身なるご配慮を賜りました。



横浜ゴムの皆様をお迎えしての
感謝式～しんわルネッサンス～
(2012.8.3)

横浜ゴム(株)様との 連携による緑化活動

横浜ゴム(株)様は、「YOKOHAMA 千年の社」プロジェクトにて、社員の皆様が苗木づくりを行い、国内外事業所での植樹に加え地域への苗木提供活動を進めておられます。同社保有の余剰苗を進和学園に無償提供頂き、私達が栽培を引き継がせて頂く連携活動は3年目を迎えました。

2012年度は、2,504本の苗木をご寄贈頂き、累計では、9,330本をお譲り頂きました。その内、既に植樹した苗木は、5,898本となります。

横浜ゴム様と進和学園とのコラボレーションから、森づくりを通じた環境保全、並びに苗木の栽培に励む障害者の方々の自立・就労支援に貢献できることは大変意義深いことと嬉しく思います。CSR(企業の社会的責任)の観点からも、価値ある取り組みであり、心より敬意を表すると共に感謝申し上げる次第です。

<苗木のご寄贈>

2010年度(2010年8月11日):	2種類	4,890本
2011年度(2011年7月6日):	12種類	1,936本
2012年度(2012年7月11日):	11種類	2,504本
合計:		18種類 9,330本

この内、**5,898本**の苗木が、
既に植樹されています！
(2013年3月末現在)
これからも宜しくご支援をお願い
致します！



教育・研修・啓蒙活動

子供たちとの森づくり

未来の日本と世界をリードする子供たちの健やかな成長を願い、私達は、「学校の森づくり」をはじめ子供たちとの森づくりに、高い価値観を掲げて取り組んでいます。

■子供たちと鎮守の森を取り戻そう！～ 歙溪神社・シルキー生命の森 ～

兵庫県小野市の鋸（のこぎり）メーカーである（株）ユーエム工業様は、地域の自然、鎮守の森を再生しようと植樹活動を展開されています。2012年4月21日、同社協賛により、次の世代を担う子供たちに木を植えてもらおうと小野市内の小学校や保育園児達が、力を合せて歙溪神社の境内に沢山の苗木を植樹しました。

来住（キシ）保育所（小野市）の子供たちに、進和学園「いのちの森づくり基金」より苗木30種類3,000本を寄贈させて頂きました。



大勢の子供たちが主役を務めた
歙溪神社・シルキー生命の森植樹祭
(2012.4.21)

■鯖江東小学校に苗木をプレゼント！～ 実のなる公園植樹祭 ～



2012年6月12日、福井県鯖江市吉谷町の大谷公園に鯖江市内の小学生が集い、宮脇昭先生のご指導により植樹を行いました。

進和学園「いのちの森づくり基金」より、鯖江東小学校に6種類1,000本の広葉樹の苗木をプレゼントし、植えて頂きました。

宮脇先生と一緒に木を植える鯖江市の小学生たち
(2012.6.12)



アーサー・ホーランド牧師と「いのちの森づくり」

「不良牧師」としてユニークな伝道活動を繰り広げているアーサー・ホーランド牧師を招聘して、2012年4月7日、神奈川県足柄のブルーベリーガーデン旭において、植樹イベントを開催。快晴の爽やかな青空の下、アーサー牧師の温かくユーモア溢れる講演に続いて、農園の一面に自然の森を育むために、広葉樹の苗木を皆で力を合わせて植えました。

アーサー牧師の啓示と「森づくり」に込められた想いが、参加者の心に響き、命の尊さや私達が忘れかけている大切なものを呼び起こしてくれました。



アーサー・ホーランド牧師の熱い語りに触発された後、皆で植樹を行いました！
～ブルーベリーガーデン旭にて (2012.4.7)～

JICA研修会／アジア・アフリカよりご視察

JICA（国際協力機構）の研修（アジア・アフリカの荒廃地の植生回復）の一環として、2012年11月13日、4ヶ国から6名の研修生の皆様をお迎えしました。

JICAの委託を受けた国際生態学センターの皆様と共に、進和学園内の植樹事例や「どんぐりハウス」での苗木の栽培状況の見学と合わせ、苗づくり作業も体験頂きました。本研修の受け入れは5年連続となり、国際交流にも繋がり大変光栄に思います。

プレゼンテーション
& ご視察 (2012.11.13)



B & G財団 植樹リーダー研修会

公益財団法人B & G（ブルース・アンド・グリーンランド）財団様主催による「海を守る植樹教育事業・植樹リーダー研修会」が、2012年5月17～18日、進和学園を会場に開催され、全国各地から27名が参加されました。豊かな海を守るために森の大切さを子供達に伝え、ドングリから苗を育て植樹する体験型の環境学習を推進して行く際に求められる知識やノウハウの修得が目的です。



高野義武・国際ふるさとの森づくり協会
理事長によるご指導（2012.5.17）



宮脇昭先生による基調講演～「しんわルネッサンス」にて（2012.5.17）～

基調講演では、宮脇昭先生が登壇、一般参加者を含め130名の聴衆を前に、「ふるさとの森づくり」の必要性を説かれ、東日本大震災の被災地に、ガレキを活用して「いのちを守る森の防潮堤」を構築する提言に熱弁を振るわれました。国際生態学センターの林寿則研究員及びNPO国際ふるさとの森づくり協会の高野義武理事長による講義、育苗・植樹実習と中身の濃いプログラムが組まれました。私達は、本研修をコーディネートさせて頂くと共に、実習の講師を務めさせて頂きました。

青年塾 実習会

志ネットワーク青年塾（主宰：上甲晃様）の皆様は、「志の高い日本」の実現を目指し種々の活動をされ、その一環として東北の被災地における「森の防潮堤」プロジェクトにボランティア参加されています。

2013年1月27日、同塾24名の方々が、進和学園に集合され、東北産のドングリの栽培に関する知識とノウハウを学ぶ実習会を開催。私達は、講師と実習会のサポート役を務めさせて頂きました。



しんわルネッサンスの森を背景に全員
笑顔で「ハイ タブノキ！」（2013.1.27）



ポット苗づくりの説明に興味津々の
青年塾の皆様
～進和学園・どんぐりハウス（2013.1.27）～

環境イベント

私達は、「いのちの森づくり」の願いを込めて様々な環境イベントに参加すると共に、価値観を共有する皆様と連携した啓蒙活動にも取り組んでいます。



アースデイ東京2012
（東京・代々木公園）
環境まちづくりNPOエコメッセ
「工房どんぐりすと」との連携
（2012.4.21～22）



ヨコハマ環境行動フェスタ2012（横浜みなとみらい）
SWC（スマート・ウィメンズ・コミュニティ）との連携（2012.11.3）



暮らしを守る緑講座・樹木巡り
（横浜・大倉山公園）
国際生態学センター：矢ヶ崎朋樹先生
による植樹林の解説
主催：SWC（スマート・ウィメンズ・コミュニティ）
共催：（株）研進（進和学園）
協力：横浜市温暖化対策統括本部
（2013.2.24）

「いのちの森づくり友の会」による基金

本会がスタートして4年目、2012年度は、個人会員：105名様、団体会員：33団体様にご加入頂き、寄附金、助成金及び前年度繰越金と合わせて約1,059万円の基金となりました。

皆様から頂いた会費、寄附金及び助成金は、「いのちの森づくり」のための基金として植樹活動を通じた環境保全への貢献並びに進和学園はじめ福祉施設で働くメンバーの工賃に還元される等、有効に活用させて頂いています。皆様の温かいご支援に心より感謝申し上げます。

2012年度「いのちの森づくり友の会」基金 会費・ご寄附・助成金 (2012年4月1日～2013年3月31日)

ご寄附・助成ご芳名 (5万円以上)	金額 () 内累計	ご寄附・助成ご芳名 (5万円以上)	金額 () 内累計
(株) サン・ライフ 様	180万円 (520万円)	櫻井泰広 様	10万円
(株) ラッシュジャパン様 助成金	130万円	滝谷 満 様	10万円
本田技研工業(株) 様	100万円 (300万円)	「掛川銘茶」募金	81,800円
	～2013年4月入金～	須藤 亮 様	8万円
(株) 研進 様	65万円 (213万円)	高橋公子 様	8万円
高千穂のホームセンター促進会 様	40万円	小澤和代 様	7万円
高橋正敏 様	27万円	研進／三井住友海上展示販売会	55,450円
出縄文子 様	20万円	ミドリ安全株式会社 様	5万円 (20万円)
土方富美子 様	12万円	(株) 栄林堂印刷所 様	5万円 (8万円)
湘南福祉アクティビティー 様	10万円 (40万円)	慶応大学オリジナルフォト 様	5万円 (10万円)
出縄貴史 様	10万円	松尾光隆 様	5万円
出縄雅之 様	10万円	宮入宏彦 様	5万円
木村俊介 様	10万円		
ご寄附ご芳名 (3万円以上：金額・五十音順)			
個人：石井申二様、出縄守英様、坂井千晶様、TY様 (匿名希望)、松浦弘樹様、松浦文衛様 団体：エスベックミック(株)様、学校法人荒畑学園および幼稚園様、(株)高田造園設計事務所様、 「夢80の言葉」募金、ラムの会様、研進／リトルツリー様			
ご寄附ご芳名 (1万円以上：五十音順)			
個人：石井美智子様、出縄弘貴様、出縄典子様、近江英彦様、片野喜夫様、川下 巧様、川下都志子様、 川下治城様、串山義勝様、久保寺一男様、合田育生様、河野順子様、小清水勝敏様、須藤映子様、 関橋知己様、新川シズ江様、新川順子様、二瓶智枝子様、根本敏子様、長谷川正幸様、前原勝信様、 松村あかり様、山田和弘様、山田雅穂様 団体：(有)KEN様、NPO法人国際ふるさとの森づくり協会様、「地ぱんどリーム」募金、湘南88友の会様、 (株)昭和保険事務所様、(株)田中紙店様、戸山高校写真班OB有志様、(有)日晃様、 日本ハム東販売(株)様、「果てなき闘い」募金、(有)ピージーエルジャパン様、 (株)ホンダプリモ神奈川南様、メットライフアリコ生命保険(株)小田原エージェンシーオフィス 様、 ユタカ産業(株)様、横浜低温流通(株)様、しんわルネッサンス&研進・募金箱			

(株) サン・ライフ様

冠婚葬祭・福祉・文化事業を展開される(株)サン・ライフ様(平塚市)には、2012年度も継続して多額のご寄附を賜りました。

サン・ライフ様によるご寄附は、3年連続、累計520万円に上り、これまでにご寄附を活用して、神奈川県を中心に公共スペース8ヶ所合計8,500本の植樹が実現しています。

緑化を通じた環境保全並びに障害者の自立就労支援に大きく貢献頂いています。同社の皆様の温かいご支援に厚くお礼申し上げます。



(株) サン・ライフ社長の比企武様より
ご寄附目録拝受
～「サン・ライフ慰霊祭」にて(2012.11.20)～



(株) サン・ライフ会長の竹内恵司様、社長の比企武様と共に ～同社本社にて (2012. 12. 18) ～

本田技研工業（株）様

ホンダ車部品の組立は、進和学園の仕事の中核を占め 39 年目を迎えています。ホンダ様のご厚意により、「いのちの森づくり基金」にも多額のご寄附を頂いています。

2012 年 9 月 26 日、私達の代表は本田技研・青山本社ビルを訪問し、ホンダの皆様にご厚意により、「いのちの森づくり」の取り組みについて報告申し上げました。

寄居新工場の稼働に伴い、ホンダ様から進和学園の苗木 700 本近くをご発注頂き、2013 年 3 月 28 日、無事、現地へお届け！4 月 1 日にホンダ社員の皆様に植えて頂き、私達にとって大きな励みとなりました。



2009 年 3 月、本田技研・専務取締役の吉見幹雄様（当時）に記念植樹頂いたアカガシの木

～こんなに大きくなりました！～
(しんわルネッサンス)



本田技研・青山本社にて／ホンダの皆様と共に
(2012.9.26)

(株) サン・ライフ様ご寄附による植樹実績 (2013 年 3 月末現在)

- | | |
|---------------------------|--------------|
| ① 湘南国際村めぐりの森 (横須賀市) | : 4, 5 4 7 本 |
| ② 国立神奈川病院 (秦野市) | : 1, 0 9 0 本 |
| ③ 多摩美術大学八王子キャンパス (八王子市) | : 9 5 0 本 |
| ④ 国道 134 号線千石河岸側道 (平塚市) | : 5 0 0 本 |
| ⑤ 社会福祉法人進和学園 (平塚市) | : 4 8 5 本 |
| ⑥ 神奈川県立秦野曾屋高校 (秦野市) | : 4 5 0 本 |
| ⑦ 湘南ひらつかパークゴルフ場 (平塚市) | : 2 7 8 本 |
| ⑧ 国道 134 号線袖ヶ浜沿道防砂林 (平塚市) | : 2 0 0 本 |

合計 : 8, 5 0 0 本

ホンダ寄居新工場へ
苗木をお届けしました！
(2013.3.28)

2012 年度「いのちの森づくり友の会」基金収支報告 (2012 年 4 月 1 日～2013 年 3 月 31 日)

	科 目	金 額	備 考
収入	個人会員収入	2,051,900 円	1 0 5 名
	団体会員収入	5,857,404 円	3 3 団体
	いのちの森づくりグッズ 売上げ収入	209,518 円	森づくり T シャツ : 87,200 円、カフェ・ブーケ : 49,808 円、 手すきハガキ : 28,200 円、植樹手ぬぐい : 24,600 円、 どんぐりアクセサリ : 19,710 円
	利息収入	351 円	普通預金利息
	前年度繰越金	2,471,360 円	(参考 : 前年度 2,134,670 円)
	収入合計	10,590,533 円	(参考 : 前年度 6,308,279 円)
支出	ポット苗購入・ 作業等への助成 (進和学園作業 会計への充当)	8,991,417 円	P. 12～13 掲載の 40 件の植樹・育樹関連等事案に要した費用。 金額は、社会福祉法人進和学園「いのちの森づくり基金」活用基準(注) (「しんわルネッサンス」ホールに掲示)により計算。 (注)・苗木単価 : 400 円 (樹高 30 c m 以上・樹種不問) ・稲藁、竹串、藁縄等の資材 : 市場価格に準ずる。 ・労務工賃 : 最低賃金の時給を確保。 ・交通費その他諸経費 : 実費 (参考 : 前年度 3,836,919 円)
残高	次年度繰越金	1,599,116 円	(参考 : 前年度 2,471,360 円)



「いのちの森づくり基金」の活用実績

会員の皆様から頂いた会費や寄附金・助成金は、以下の植樹事案における苗木代金及び作業費用等に充当の上、進和学園及び連携施設で働くメンバーの工賃に還元させて頂きました。(収支報告:P.11 をご参照下さい)

No	日程	植樹・育樹事案	金額(円)／相対団体(敬称略)
1	2012年 3月30日 4月6日 7日 (3日間)	アーサー・ホーランド師と「いのちの森づくり」植樹イベント ・場所: ブルーベリーガーデン旭(神奈川県足柄上郡大井町山田) ・作業: ①地盤耕起、竹串打ち、一部植樹 ②苗木・資材運搬、藁縄セット、イベント準備 ③イベント運営・参加、植樹指導 ・備考: 「かながわ森林再生50年構想」に基づく植樹 (苗木及び資材は、ブルーベリーガーデン旭様にご購入頂きました)	127,549 ブルーベリーガーデン旭
2	4月7日	IGES-JISE(国際生態学センター) 市民・環境フォーラム ・場所: パシフィコ横浜国際会議場 ・内容: 宮脇昭先生、安成哲三先生講演&パネル討論 ・参加: ①「いのちの森づくり」展示ブース設営 ②自主製品販売 ③フォーラム聴講	122,593 社会福祉法人進和学園 (社会参加活動/18名参加)
3	4月15日	「Present Tree from 熱海の森」植樹(主催: NPO 環境リレーションズ研究所) ・場所: 静岡県熱海市/・作業: ①苗木運搬 ②植樹・鹿ネット設置	77,150 NPO 環境リレーションズ研究所
4	4月21日	ふるさと生命の森づくり植樹祭 苗木提供 ・場所: 鯉浜神社(兵庫県小野市下町) /・樹種・本数: 30種類3,000本 ・備考: シルキー生命の森づくり実行委員会主催 保育園(来住保育所-小野市-)に寄贈し園児が植樹。	1,200,000 来住保育所(兵庫県小野市)
5	4月24日	川崎市立西生田小学校植樹 苗木提供 ・場所: 川崎市立西生田小学校校庭/・樹種・本数: 111本 ・作業: 配送、植樹、マルチング	102,115 川崎市立西生田小学校
6	5月2日 13日 (2日間)	第5回湘南国際村めぐりの森植樹祭 苗木提供 ・場所: 湘南国際村めぐりの森(神奈川県横須賀市) ・樹種・本数: 高中低木1,980本/・作業: ①配送、植樹祭準備 ②植樹祭参加	1,042,299 湘南国際村めぐりの森づくり部会
7	5月12日 19日 (2日間)	くくのちノモリプロジェクト植樹祭 苗木提供 ・場所: 多摩美術大学八王子キャンパス/・樹種・本数: 34種類300本 ・作業: ①地盤耕起、藁縄準備、育樹 ②配送、植樹、マルチング	267,269 くくのちノモリプロジェクト
8	5月23日	国道134号線千石河岸側道 育樹 ・場所: 国道134号線千石河岸側道(平塚市) /・作業: 育樹(除草)・清掃	28,390 神奈川県平塚土木事務所
9	5月24日	秦野曽屋高校 育樹 ・場所: 神奈川県立秦野曽屋高校校庭/・作業: 育樹(除草)・清掃	23,062 神奈川県立秦野曽屋高校
10	5月25日	逗子市立久木小学校他植樹 苗木提供 ・場所: 逗子市立久木小学校校庭その他 ・樹種・本数: 5種類50本(「はととぎす隊自然部会」様を通じて寄贈) ・作業: 苗木配送	24,598 神奈川県逗子市
11	5月25日 27日 (2日間)	秦野市植樹祭 ・場所: 神奈川県秦野市渋沢峠周辺地区(西端地区) ・作業: ①ご購入頂いた苗木の配送 ②植樹祭参加	16,174 神奈川県秦野市
12	6月4日 7日 (2日間)	秦野曽屋高校植樹体験授業 苗木提供 ・場所: 神奈川県立秦野曽屋高校校庭2カ所/・樹種・本数: 16種類150本 ・作業: ①地盤耕起 ②苗木配送、植樹、マルチング、植樹指導	124,427 神奈川県立秦野曽屋高校
13	6月12日	実のなる公園植樹祭 苗木提供 ・場所: 福井県鯖江市吉谷町「大谷公園」/・樹種・本数: 6種類1,000本 ・作業: 苗木発送	400,000 福井県鯖江市鯖江東小学校
14	6月18日 26日 (2日間)	小田原荻窪森林再生プロジェクト 育樹 ・場所: 神奈川県小田原市荻窪4381付近/・作業: 育樹(除草)・清掃 ・備考: ①「かながわ森林再生50年構想」に基づく活動。 ②社会福祉法人小田原支援センターと連携実施。	47,316 辻村百樹
15	7月13日	ブルーベリーガーデン旭 育樹 ・場所: ブルーベリーガーデン旭(神奈川県足柄上郡大井町山田) ・作業: 育樹(除草)・清掃	20,683 ブルーベリーガーデン旭
16	7月27日	湘南ひらつかパークゴルフ場 育樹 ・場所: 湘南ひらつかパークゴルフ場(平塚市) 外構/・作業: 育樹(除草)・清掃	21,114 神奈川県平塚市
17	7月28日 29日 (2日間)	国立神奈川病院植樹祭 苗木提供 ・場所: 国立神奈川病院(秦野市落合) /・樹種・本数: 7種類290本 ・作業: 配送、植樹祭参加、ブース設営(活動紹介・自主製品販売)	140,797 千年の杜をつくる会 (世話人: 出雲大社相模分祠)
18	6月14・19・26日 7月3・5・10・17・24・31日 (9日間)	湘南国際村めぐりの森 育樹 ・場所: 湘南国際村めぐりの森(横須賀市) /・作業: 育樹(除草) ・備考: 社会福祉法人湘南の風、(株)元(就労移行支援事業者)と連携。	562,682 湘南国際村めぐりの森づくり部会
19	8月10日	国道134号線高浜台沿道 育樹 ・場所: 国道134号線高浜台付近北側沿道植栽地/・作業: 育樹(除草)・清掃	25,656 神奈川県平塚土木事務所
20	9月8日	秦野曽屋高校「秋輝祭」育樹 ・場所: 神奈川県立秦野曽屋高校校庭数カ所(これまでの植樹場所) ・作業: 育樹(除草)・清掃/活動展示・自主製品販売 ・備考: 同校文化祭「秋輝祭」にて、福祉委員会の生徒・先生と協力実施。	25,198 神奈川県立秦野曽屋高校

21	9月 8日	TVK40周年スペシャル「あすの地球と子どもたち」見学 ・場所：テレビ神奈川（TVK）（横浜） ・備考：①同局スタジオに進和学園の苗木500本が飾られ特別番組で放映。 ②宮脇昭先生の生出演に合わせスタジオを見学。	51,076 社会福祉法人進和学園 （社会参加活動／8名参加）
22	9月 7日 9日 （2日間）	区制80周年記念「世田谷のいのちの森づくり植樹祭」苗木提供 ・場所：二子玉川公園（東京・世田谷区上野毛）／・樹種・本数：16種類290本 ・作業：配送、植樹祭参加／・備考：世田谷区、毎日新聞他主催	168,798 東京都世田谷区・毎日新聞社
23	10月 17日	神奈川県防災備蓄基地 育樹 ・場所：神奈川県平塚市北豊田／・作業：育樹（除草）・補植（スギ25本）・清掃 ・神奈川県平塚土木事務所の協力により実施。	35,460 神奈川県平塚土木事務所
24	10月 25日	神奈川県「成長の森事業」苗木提供 ・場所：やどりき水源林（神奈川県足柄上郡松田寄地内） ・樹種・本数：コナラ140本／・作業：配送	59,694 かながわトラストみどり財団
25	10月 24日 27日 （2日間）	掛川市・新病院記念植樹祭苗木提供 ・場所：中東遠総合医療センター（静岡県掛川市）／・樹種・本数：3,500本 ・作業：配送、植樹祭参加／・備考：中東遠総合医療センター植樹祭実行委員会主催	1,518,906 中東遠総合医療センター植樹祭実行委員会（NPO法人時ノ寿の森クラブ）
26	10月 31日	ブルーベリーガーデン旭 育樹 ・場所：ブルーベリーガーデン旭／神奈川県足柄郡大井町山田 ・作業：育樹（除草）・清掃	13,075 ブルーベリーガーデン旭
27	11月 3日	ヨコハマ環境行動フェスタ2012 ・場所：クイーンズスクエア横浜 ・内容：スマート・ウィメンズ・コミュニティ様のブースにて「ポット苗づくり」体験コーナー運営	36,954 社会福祉法人進和学園 （社会参加活動／5名参加）
28	11月 9日 10日 （2日間）	第6回湘南国際村めぐりの森植樹祭 苗木提供 ・場所：湘南国際村めぐりの森（神奈川県横須賀市） ・樹種・本数：高中低木517本／・作業：配送、植樹祭参加	309,601 湘南国際村めぐりの森づくり部会
29	9月 26日 11月 5日 11月 12日 （3日間）	小田原荻窪森林再生プロジェクト 育樹 ・場所：神奈川県小田原市荻窪4381付近／・作業：育樹（除草）・清掃 ・備考：①「かながわ森林再生50年構想」に基づく活動。 ②社会福祉法人小田原支援センターと連携。	27,401 辻村百樹
30	11月 10日 11日 （2日間）	くくのちのモリプロジェクト植樹祭 苗木提供 ・場所：多摩美術大学八王子キャンパス／・樹種・本数：35種類300本 ・作業：配送、植樹、マルチング	242,688 くくのちのモリプロジェクト
31	10月 31日 11月 14日 20日 （3日間）	「サン・ライフの杜」育樹・植樹 ・場所：神奈川県小田原市久野字諏訪原 ・作業：育樹（除草）、配送、植樹、マルチング ・備考：①「かながわ森林再生50年構想」に基づく活動。 ②苗木は、（株）サン・ライフ様にご購入頂きました。	89,603 （株）サン・ライフ
32	11月 29日	しんわルネッサンス 補植 ・場所：社会福祉法人進和学園しんわルネッサンス（平塚市上吉沢） ・樹種・本数：低木485本／・作業：植樹、マルチング	211,829 社会福祉法人進和学園
33	10月 30日 11月 5・27・29日 12月 11・14・18日 （7日間）	湘南国際村めぐりの森 育樹 ・場所：湘南国際村めぐりの森（横須賀市）／・作業：育樹（除草） ・備考：社会福祉法人湘南の風、（株）ラビー（就労移行支援事業者）と連携。	559,051 湘南国際村めぐりの森づくり部会
34	11月 20日 12月 25日 2月 12日 （3日間）	湘南ひらつかパークゴルフ場 植栽 ・場所：湘南ひらつかパークゴルフ場（平塚市上吉沢） ・樹種・本数：シャリンバイ60本（11/20）、120本（12/25）、120本（2/12） ・作業：植樹、マルチング	140,352 神奈川県平塚市
35	2013年 2月 21日	湘南国際村めぐりの森 草地保全活動 ・場所：湘南国際村めぐりの森（横須賀市） ・作業：灌木が混じるススキ草地の保全／カヤ刈り取り収集 ・備考：「自然ふれあい楽校」のご指導の下、社会福祉法人湘南の風と連携。	53,055 湘南国際村めぐりの森づくり部会
36	3月 5日 7日 （2日間）	なおい幼稚園 50周年記念植樹祭 苗木提供 ・場所：なおい幼稚園（東京都小平市） ・樹種・本数：高中低木300本／・作業：配送、植樹祭参加	182,125 学校法人荒畑学園 なおい幼稚園
37	3月 8日 9日 （2日間）	国道134号線袖ヶ浜付近沿道防砂林植樹イベント 苗木提供 ・場所：国道134号線袖ヶ浜付近沿道（平塚市） ・樹種・本数：高中低木200本／・作業：①配送 ②植樹・マルチング	142,527 神奈川県平塚土木事務所
38	3月 17日	丹沢ヤビツ峠植樹祭参加 ・場所：丹沢山地ヤビツ峠付近植林地 ・作業：苗木配送、植樹、鹿ネット設置 ・備考：全国森林インストラクター神奈川県会主催	7,718 県民との協働による森林づくり 実行委員会／湘南の森
39	3月 19日 20日	「グリーンとしま」再生プロジェクト「いのちの森」植樹祭参加 ・場所：池袋本町電車の見える公園（仮称） ・作業：苗木配送、植樹祭参加	27,847 東京都豊島区
40	3月 20日 23日 24日 （3日間）	掛川市・沖之須砂防林植樹祭&市立総合病院・感謝と希望の植樹祭 苗木提供 ・場所：掛川市沖之須地区（23日）& 掛川市立総合病院（24日） ・樹種・本数：高中低木1,538本 ・作業：苗木配送、植樹祭参加／・備考：NPO法人時ノ寿の森クラブ主催	714,224 NPO法人時ノ寿の森クラブ
合 計			8,991,417円

（注）・上記の内、No.6、7、12、17、28、30、32、34、37の9件の苗木の内、4,500本については、（株）サン・ライフ様からの寄附金を活用させて頂きました。
・上記の内、No.1、2、21、27の4件の諸経費については、湘南福祉アクティビティ様及び（株）研進様からのご寄附を活用させて頂きました。

The logo for 'Dokuro M Daisakusen' (どくろム大作戦) is located at the bottom of the page. It features the word 'どくろ' (Dokuro) in a stylized, rounded font, followed by a large 'ム' (Mu) that incorporates an acorn. To the right of the 'ム' is the word '大作戦' (Daisakusen) in a bold, blocky font. The entire logo is rendered in a warm, brownish-orange color.

(テレビ神奈川 どんぐりドリーム大作戦事務局 取締役報道局長)

来年度の植樹を目標に、今年も同様な活動を続けて参りますが、進和学園さんには大先輩として、末長いお付き合いを宜しくお願い致します。



TVK スタジオに飾られた進和学園の苗木の前で
左から2人目（前列）が岩田様／見学に訪れた
進和学園どんぐりグループのメンバーと共に

進和学園：遠山 雄志（どんぐり隊長）
大岩 秀幸（どんぐりグループ）
田辺 達也（同 上）
研 進：妹尾 祐子（サポーター）



(かわさきFM-2012.5.25-)

中村 義幸 (和限)

戦後の植林で、長野県、北海道は、カラマツが多く、その森林では、土の流出（土は百年で1 cmしかできません）で賽ノ河原状態になっています。そのような森林を再生するために水草堆肥を利用し、広葉樹を増やし混合林をつくることが求められています。私共は、広葉樹植林を、養護施設の片親の方や障害者の皆さんの自立（資格・免許取得）に繋げて行きたいと思います。

これからも、環境、福祉の壁を無くすよう、次の世代のためにチャレンジして参ります。

2013 年 (平成 25 年) 1 月 1 日 火曜日 長野日報 (1 面)



長野県の環境団体「和限」様より、琵琶湖では厄介者の水草（ヒシ）から作った堆肥を進和学園にご寄贈頂いています。特製の堆肥が、苗木づくりに活かされていることが、2013年元日の長野日報の一面記事で紹介されました。

福祉の心を育てよう！

ふみし
二三四 明子（神奈川県立秦野曾屋高校・教諭）

秦野曾屋高校は、以前から秦野地区の福祉拠点校として、夏休みの福祉体験学習を中心に、ボランティア活動を行ってまいりました。

また、2010年から、『共生の理念に基づく福祉の心・ボランティア精神の育成』を目標に、神奈川県教育力向上推進事業の「ボランティア・福祉教育」の指定を受けて福祉教育の充実を図っております。

貴学園との交流は、2010年5月の植樹から始まり、「総合的な学習の時間」「社会福祉基礎」の授業交流、文化祭での展示販売と発展しました。活動を通して生徒一人一人の心に福祉の心を育てていただ

ていることに改めて感謝致します。授業の最初に戸惑いを感じていた生徒が、活動が終わる頃には笑顔になっており、3年生の授業では「福祉＝幸せな世の中」を創るにはどうしたら良いかという問いに真剣に向き合うようになります。木を植え育てるという協働作業の中に、「福祉の種まき」が行われていることに気付かされます。

3年が経ち、植えた木々も成長してきました。きっとこの木々のように福祉の心は根を下ろし、枝を張り、何時か素敵な花を咲かせることでしょう。秦野曾屋高校での「いのちの森づくり」プロジェクトは、幸せな社会を創る活動へと結びついています。更に多くの生徒がこの活動に参加し、福祉の心を育てていけるよう「いのちの森づくり」プロジェクトの発展をお祈りいたします。



秦野曾屋高校 秋輝祭での育樹（除草）イベント
前列左から2人目が二三四先生 （2012.9.8）

私が育てたタブノキが役立つといいな！

るう
山本 琉羽（佐渡市河原田小学校5年）

～朝日新聞「地球教室」（P.2 参照）参加者からのお便り～

こんにちは！私は佐渡市河原田小学校5年生の山本琉羽といいます。先日は、ポット苗木を送っていただきありがとうございました。私は、タブノキを育てることになりました。

私達は、今、社会の勉強で、森林の良いところや地球温暖化について学んでいます。木は二酸化炭素を吸ってくれるので、私は、タブノキを立派に育てたいと思っています。ですが、タブノキのことを調べてみたら、とても大きく育つことが分かりました。もしかしたら、育てるスペースがなくて進和学園に送るかもしれません。そうしたら、東北で、私が育てたタブノキが役立つといいなと思います。でも、できる限り、大きく育てて地球の役に立ちたいです。

どんぐりグループの皆さまが、私達に送るために育ててくださった苗木の命のリレーが始まりました。そのリレーのゴールまで、私が大切に大切に育てます。これからも、たくさんの植物とふれ合って、皆さまのお手伝いのできたらいいなと思います。本当にありがとうございました。



琉羽さんに託されたタブノキの1年生苗
～苗木の里親制度～

狩猟採集本能が目覚める森づくり

仙波 知己（くくのちのモリプロジェクト）

進和学園さんに多大なご協力を頂いている「くくのちのモリプロジェクト」で事務局をしています。モリプロジェクトの母体「くくのち学舎」の人類学や民俗学などの講座に通っていたのが参加のきっかけです。それまで園芸は好きでも植樹のことは殆ど知りませんでした。まずは夏のタブの実と秋のどんぐり拾いからプロジェクトが始まったのですが、気付いたら「どんぐり」にすっかりはまっていました。狩猟採集本能が目覚めたようです。そして春の芽生えの嬉しさ。猫好きですが猫と同じくらい苗木が愛おしいです。

仕事ではマーケティング企画と書籍編集者の二足のわらじですが、前者ではグローバリズムの片棒を担ぐようなことをしてきましたので、罪滅ぼしもあるかもしれません。昨年は世田谷いのちの森づくり植樹祭の運営にも参加、地元の公園予定地に植えるための苗木を育てたりもしています。お寺に隣接した町田の保育園での植樹も進和学園さんと一緒に始動しました。



ハウスの守り猫「タブ（トラ）」君と！
～進和学園「どんぐりハウス」にて～

2012 年度ポット苗の出荷実績 ～ 累計10万本以上が植えられました！～

	樹 種	本 数 (累計)		樹 種	本 数 (累計)
1	シラカシ	6,370 (17,017)	7	ヒメユズリハ	997 (2,082)
2	スダジイ	6,315 (13,399)	8	ヤマザクラ	947 (1,180)
3	アカガシ	5,169 (9,995)	9	イロハモミジ	903 (2,616)
4	タブノキ	4,382 (11,430)	10	ウラジロガシ	849 (1,044)
5	アラカシ	4,054 (12,244)		その他	8,013 (25,681)
6	ネズミモチ	1,651 (7,255)		合 計	39,650 (103,943)

「いのちの森づくり」グッズ

進和学園の「いのちの森づくり」グッズに新しい仲間が加わりました。お馴染みの「植樹手ぬぐいシリーズ」や「牛乳パック手すきハガキ」と合わせご愛用下さい。売上げの一部が、「いのちの森づくり基金」に寄附されます。



森づくりTシャツ ¥1,500
1着につき苗木1本分(¥400)
が「友の会」に寄附されます。



フェアトレード（東ティモール）
コーヒー／100gは10袋、ドリップ
は50袋で1本分(¥400)が寄附され
東北復興の森づくりに活用されます！



植樹手ぬぐい
シリーズ



牛乳パック
再生紙による
手すきハガキ
宮脇先生
お言葉入り

「いのちの森づくり友の会」のご案内

進和学園「いのちの森づくり友の会」は、私達の活動にご賛同頂ける方に「友の会」の会員になって頂き、その会費を基金に充てる制度です。会費は、「友の会」より「社会福祉法人進和学園いのちの森づくり基金」に寄附されます。

会費（寄附）は、個人会員様には所得税の寄附控除（2千円以上）、事業所会員様には損金の限度内算入が認められます。

会 員	会 費
個 人	1年 1回 1,000 円 から
団 体	1年 1回 10,000 円 から

お申込み・お問い合わせ
進和学園ホームページ「いのちの森づくり友の会」より
申込用紙をダウンロードの上、お申込み下さい。

編集後記：苗木の出荷本数が10万本を超えました！ 湘南平でタブノキの実生を20本程採集し胸の昂りを感じたあの日・・・、大きくなったネズミモチの苗木の販路が拓けず途方に暮れたこともありましたが、水やりに失敗し沢山のポット苗を失ったことも・・・、それでも、皆で力を合せてドングリを拾い、トコ箱に撒き続けました。

毎春、一斉に芽吹く可愛いドングリ達の命の輝きに感動する度に、心が豊かになるような気がしています。「森づくり」は、確実に「人づくり」に通ずるとの想いを強くしています。

進和学園の看板プロジェクトに成長して来た「いのちの森づくり」、これからも、試行錯誤を繰り返しつつ挑戦して参ります。「友の会」にご賛同の上、ご加入頂いている個人・団体の皆様には、心より感謝申し上げます。皆様のご厚意は、私共の活動の礎となり大変心強く、今後とも宜しくご支援を賜りますようお願い申し上げます。



森づくりTシャツ
背中のデザイン
～立派な巨木も
一粒のドングリから～

2013年（平成25年）6月吉日

進和学園「いのちの森づくり友の会」会報（第4号）

発行：社会福祉法人 進和学園「いのちの森づくり友の会」事務局

TEL：0463-58-5267 FAX:0463-58-2675

編集：（株）研 進（障害者就業支援団体）／樫貴美根光